

紙敷球場グラウンドルール

(グラウンド条件)

- ・ バックネット周辺、ベンチ、応援席及び本部席周辺にボールデッドゾーンを設定する。
- ・ ボールデッドゾーンの内、バックネット周辺及び本部席周辺は簡易ネットにより区分するが、他の部分については原則白線により区分する。
- ・ 白線によるボールデッドゾーンの適用は、A面、B面それぞれ当該面のファウルエリア側のみとする。

(グラウンドルール)

1. 打球に関する事項

- ① フェアエリア内は、原則インプレーとする。

但し、打球がフェアエリア内のグラウンドネットにインフライトで直接到達した場合ホームラン（ボールデッド）とする。

- ② フェア打球がファウルエリアの白線により区分されたボールデッドゾーンに到達した場合は2塁打（ボールデッド）とする。

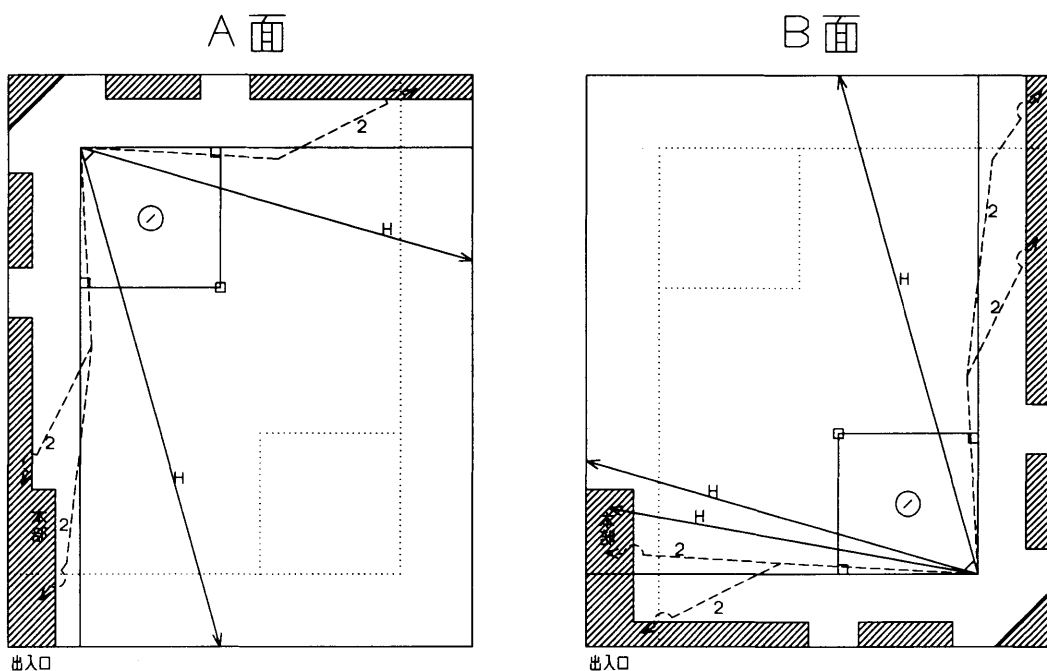
- ③ 本部席周辺の簡易ネットで区分されたボールデッドゾーンの特例

- ・ A面に適用する事項

フェア打球が当該ゾーンに入った場合は2塁打（ボールデッド）とする。

- ・ B面に適用する事項

フェア打球が当該ゾーンにインフライトで入った場合はホームラン（ボールデッド）とする。バウンドした後に入ったものは二塁打（ボールデッド）とする。



ボールデッドゾーン

—— インフライトの打球

----- バウンドした打球

H：ホームラン

2：2塁打